



九州工業大学情報工学部では、
最先端の研究者の話を気軽にきける機会として
『サイエンス・カフェ』を開催しています。

第20回 サイエンス・カフェ @九工大情報工学部

●日時：2014年 **5月23日** (金)
18:00~19:30

●場 所：九州工業大学・飯塚キャンパス
ラーニングアゴラ棟 飯塚市川津 680-4
今回から会場が変わります。

●テーマ：『超伝導体による永久磁石の浮上実験』

●ゲスト：おたべ そうじ 小田部 荘司 氏
(情報工学研究院
電子情報工学研究系 教授)

参加費用 **無料** コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、
買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

●申込み 必要 (定員20名)

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電 話：0948-29-7509 (平日10:00~17:00)

メー ル：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp

一般の方々が、科学者と、お茶やコーヒーを飲
みながら、気軽に科学について語り合うことで、
コミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、
その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、
インド、オーストラリアなど世界各地に拡がり、
日本では2004年に京都で始められたのが
最初といわれています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の
方々の輪の中に科学者が加わり、科学の話題を
提供しながら、参加者みんなで考えることを
とおして、科学への関心と理解を深めようと
いうものです。科学を身近に楽しめるイベントと
して注目されています。



ゲスト紹介

おたべ そうじ
小田部 荘司 氏

情報工学研究院
電子情報工学研究系 教授

超伝導体は低温において電気抵抗がゼロと
なる物質のことです。たとえば電力ケーブル
を作れば、これまで5%といわれている電力
損失がなくなり、省エネルギーに繋がります。
また遠くまで電力を送ることができるので、
世界中をつなげば、昼の大陸で太陽光発電し
地球の反対側の夜の国に電力を送ることがで
きます。

一方、超伝導体の磁気現象はピン止め効果
のために永久磁石とはかなり違い、複雑で常
識から外れています。当日は液体窒素による
低温実験と超伝導体による磁気現象の実験を
行います。

非日常的な世界を楽しんでいただければ幸
いです。